

## 薬害注意事項解説…殺菌剤

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
アグリマイシン-100	適用作物	散布	高温多湿時	クロロシス(黄化)
	はくさい ばれいしょ	散布 種いも消 毒	高温時, 幼苗期 萌芽後, 種いも切断後, 植付後の地上上昇の遅れ 長時間濡れたまま	クロロシス(黄化) 萌芽遅延や生育遅延の 助長 発芽遅延
アタッキン水和剤	なし, りんご	散布	重複散布, 多量散布	クロロシス(黄化)
	ばれいしょ	浸漬, 散布	萌芽後や種いも切断後 の処理	生育遅延
アミスター 10 フロアブル	はくさい	散布	高温時又は幼苗時の散 布	新葉に一過性のクロロ シス
	チューリップ	球根粉衣	発根後の処理	生育遅延
アミスター 10 フロアブル	なし	散布	樹勢の弱い樹への散布	葉(クロロシス)
	ぶどう	散布	品種(幸水, 新高) 加温施設栽培での開花 前散布	落葉 葉に小褐点
		散布	大豆大以降での使用の 場合	果粉溶脱
アミスター 20 フロアブル	いちご	散布	高温多湿下での散布	葉表, 葉裏, 葉脈間に褐 色斑
	なす	散布	高温多湿下での散布	新展開葉の葉縁部分が 縮葉
	トマト	散布	高温多湿下での散布	展開葉の縮葉, 葉先のネ クロシス
	メロン	散布	高温多湿下での散布	葉に褐変
	さやえんどう	散布	高温多湿条件	莢(壊死斑)
	はくさい	散布	高温条件, 結球前	葉の奇形
	非結球レタス	散布	幼苗期	葉の奇形
	りんご(あかね, 旭, ガラ, きざし, モー リスデリシャス, ラ リタンなど)※ ミニトマト※		ドリフト	葉の褐変, 落葉, さび 果, 落果
アリエッティ水和剤	ほうれんそう	散布	誤っての高濃度散布, 重複散布	葉に黄斑, ネクロシス
	わけぎ	散布	誤っての高濃度散布, 重複散布	葉先の黄化
	なし(幸水, 豊水は 除く)	散布	6月中旬までの散布	葉にクロロシス
	きゅうり, ほうれん そう, わけぎ, ぶど う, パイナップル	散布	銅剤(特に無機銅)及 び葉面散布液との混用	葉にネクロシス斑(きゅ うり, わけぎ), 葉に黄 斑, ネクロシス斑(ほう れんそう), 葉の褐変(ぶ どう), 不明(その他)
	ぶどう	散布	幼果期(あずき大)～ 果粒肥大期散布	果粉(ブルーム)の溶脱
	かんきつ みかん	散布 散布	未硬化葉への散布 果実の着色初期が高温 の場合の散布	葉のコルク化 果実の日焼け

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
アリエッティC水和剤	きゅうり	散布	無機銅との混用、近接散布	葉にクロロシスないしネクロシス
	ぶどう	散布	幼果期～果粒肥大期散布	果面に葉斑
	なし	散布	開花始めから落花 20日頃までの散布	葉に葉斑
アンピルフロアブル 硫黄粉剤 50	りんご (旭種)	散布	品種特性	さび果
	麦, らっかせい, たばこ	散布	高温時 (28℃以上) の散布	葉の黄化
	大粒種ぶどう (施設栽培: マスカット・オブ・アレキサンドリア及びグロー・コールマン以外の品種)	散布	品種による	葉の黄化
	うり類 (すいか, きゅうり, まくわうり等)	散布	品種による	葉の枯死
イオウフロアブル	日本なし※		ドリフト	展葉後黒褐色に葉やけ
	適用作物	散布	夏季高温時の散布	葉緑の褐変
	うり類 (しろうり)	散布	品種による	葉の枯死 (しろうり)
	いちご 日本なし※, ぶどう※	散布	高温時のハウス栽培 ドリフト (夏季高温時)	果実汚染 黒褐色葉やけ
エムダイファー水和剤	花き類	散布	高温多湿時の散布	幼苗に葉害
	うり類※		ドリフト	種類により葉害, 葉に葉斑
	ぶどう※		ドリフト	葉裏褐変
園芸ボルドー	うり類 (かぼちゃ以外)	散布	高温時散布	葉枯れ
	いちご	散布	連用 着果期以降の散布	葉に黒褐色の褐変 果実の汚れ
	なし, ぶどう	散布	連用 (硫黄)	葉の黄化 (ぶどう), 落葉 (なし)
	かんぎつ	散布	炭酸カルシウム水和剤の未加用	スターメラノーズの発生
オーソサイド水和剤 80	りんご	散布	大きい水滴の薬液の付着	葉に灰白色小斑点 (キャブタンスポット) 実害はない
	うめ	散布	高温時の散布	果実陽光面に赤色の葉斑
	いちご	散布	高温時の散布	葉裏の褐色斑点
	マンゴー	散布	着色期以降の散布	果面の汚れ
	ぶどう	散布	幼果期～袋かけまでの散布	果粉の溶脱, 果実の汚れ
オキシラン水和剤	りんご	散布	落花直後から落花 20日頃までの散布	さび果の発生 (有機銅による)
	りんご (特にゴールデン種)	散布	樹勢の弱い時の連用, 通年連用	生理落葉の助長 (有機銅による)
	きゅうり, トマト	散布	収穫間際の散布	果実の汚れ

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
オキシンドー水和剤 80	りんご	散布	落花直後から落花 20 日頃までの散布	さび果
	りんご (特にゴールデン種)	散布	樹勢弱い場合の通年連用	生理落葉の助長
	かんきつ、りんご、なし、かき	散布	石灰硫黄合剤、水和硫黄、チウラム剤との混用	葉緑白化黄化、黒斑色葉やけ、果実陽光面のやけ
オリゼメート粒剤	稲	育苗箱施用 本田散布	軟弱徒長苗、ムレ苗への施用 移植後の低温による活着遅延、移植後の田面露出 (湛水管理、田面均平不十分の時)	葉先萎凋 葉色の淡色化と一時的な生育抑制
	きゅうり、ピーマン	植穴土壌混和	幼苗軟弱徒長苗への施用、土壌混和不十分	葉緑の黄化 (退色)、葉の矮化又は活着遅延による初期生育抑制
	レタス	定植時植穴土壌混和	幼苗、軟弱徒長苗への施用、土壌混和不十分	黄化、生育遅延
オリゼメート粒剤 20	稲	空散	散布後田面露出	葉色の淡色化と一時的な生育抑制
オリゼメート 1 キロ粒剤	稲	散布	移植後の田面露出 (湛水管理、田面均平不十分の時)	葉色の淡色化と一時的な生育抑制
オリゼメート顆粒水和剤	稲	移植時側条施用	移植後の田面露出 砂質土壌の水田、漏水田、未熟有機物多用田、同一の病害を防除対象とする育苗箱施用薬剤 (Dr.オリゼ箱粒剤など) との併用 移植後の低温	葉色の淡色化と一時的な生育抑制 生育抑制、黄化 活着不良
オリブライト 1 キロ粒剤 オリブライト 250 G	稲	散布、無人ヘリコプターによる散布	散布後の急な気温の上昇、急激な薬剤の吸収、過剰散布	散布時に展開している上位 2 葉に褐点
オルフィンプラスフロアブル	はくさい※、だいごん※		ドリフト	葉の濃緑化
オンリーワンフロアブル	はくさい※、だいごん※		ドリフト	褐点
カーゼート P Z 水和剤	きゅうり、メロン、すいか、トマト はくさい	散布	極端な高温条件下の軟弱幼苗	葉緑の黄化
		散布	黄芯系などの葉肉の柔らかい品種 (特に大福系品種)	葉身に褐斑
ガスタード微粒剤 〔カスガマイシンを含む薬剤〕 カスミン液剤 カスミンバリダシン液剤	適用作物	土壌混和	ガス抜き不十分、低温	発芽不良、生育不良
	すぎ (特に苗木) ※		ドリフト	茎の生長点枯死
	れんこん※		ドリフト	葉に褐色葉斑、ひどい場合地下茎の生育抑制
	だいず※		ドリフト	葉に褐色葉斑、ひどい場合はせん孔症状

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
カスミンバリダシン液剤	トマト※ きく(秀芳の力など) ※		ドリフト ドリフト	茎頂、葉縁のネクロシス 葉に褐色葉斑、生育抑制、多量付着で生育不良
カスミンボルドー	きゅうり	散布	生育中期以降の高温時散布	葉緑部の黄化(銅による)
		散布	過度の連用	葉の周辺の黄化や硬化(銅による)
		散布	幼苗期の散布	無機銅による葉害
		散布	生育中期以降の高温時散布	葉緑部の黄化(銅による)
		散布	過度の連用	葉の周辺の黄化や硬化(銅による)
		散布	幼苗期の散布、生育中期以降の高温時散布、過度の連用	無機銅による葉害
	メロン、すいか	散布	高温時(6月以降)の多数回散布	軽微な葉鞘先端部の枯れ(銅による)
	にんにく	散布	炭酸カルシウム剤の未加用	葉内部に小褐点(銅による)
	キャベツ	散布	所定以上の高濃度散布	葉縁の黄白化、生育抑制
	ブロッコリー	散布	高温時の散布、所定以上の高濃度散布	葉肉部に小褐色(銅による)
	てんさい	散布	高温時に炭酸カルシウム剤(クレフノン)の未加用	スターメラノーズの発生(銅による)
	かんざつ	散布	高温時の散布	葉に小褐点(銅による)
	いんげんまめ、あずき	散布	炭酸カルシウム剤の未加用	葉の小褐点、葉の汚れ、外葉硬化
	レタス、だいこん	散布	幼果期(果実直径約1cm)以降の散布	果実の微小な黒点
	びわ	散布	開花期以降の散布	穿孔のち落葉(銅の葉害)
	もも	散布	ドリフト(出穂10日前以降の散布)	穂の褐変(穂やけ)(銅による)
	稲※		ドリフト	葉縁部の黄化(銅による)
核果類(ももを除く)※		ドリフト	多量付着の場合葉に褐色葉斑	
れんこん※		ドリフト	多量付着の場合葉に褐色葉斑	
はくさい※		ドリフト(結球開始以降の散布)	葉肉部の小褐点(銅による)	
かぼちゃ※		ドリフト	蔓の生長点付近の奇形化	
カセット水和剤	れんこん※、だいず※		ドリフト	葉に褐色葉斑
カリグリーン	メロン	散布		葉に軽微な褐点、軽い縮葉症状
カンタスドライフロアブル	きゅうり	散布	高温条件や散布後の急激な乾燥、浸透性を高める展着剤や葉面液肥の加用	葉焼けや日焼け果の発生を助長

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
キャブレート水和剤	なし	散布	開花始めから落花20日頃までの散布	新葉に葉害
クミガードSC	かんきつ	散布	クレフノン未加用散布, 特に果実の着生時期のクレフノン未加用散布, 樹勢の弱い時, 異常気温	葉脈褐変, 果実褐色斑点
グリーンベンコゼブ水和剤	適用作物	散布	幼苗, 極端な高温多湿条件ボルドー液などアルカリ性の薬剤との7日以内の近接散布	葉の黄化
ゲッター水和剤	きゅうり	散布	高温時	葉緑部の黄化
	ぶどう	散布	幼果期以降の散布	果粉の溶脱, 果実の汚れ
コサイド3000	かんきつ	散布	クレフノン未加用, 特に果実の着生時期のクレフノン未加用散布	果実に小黑点(スターメクラノーズ)
		散布	樹勢の弱いとき, 異常低温	寒害などによる落葉の助長
	ぶどう	散布	クレフノン未加用	葉に黒点, 幼果の黒色化
	おうとう	散布	クレフノン未加用	葉に褐点
	いちじく	散布	クレフノン未加用	果実・葉に茶褐色小斑点
	もも, ネクタリン	散布	収穫後のクレフノン未加用散布	赤褐色斑, 穿孔
	キウイフルーツ	散布	発芽期以降のクレフノン未加用散布, 連用, 品種による	葉脈褐変, 果実褐色斑点
	りんご	散布	クレフノン未加用 落花直後から落花後30日頃までの散布	さび果の発生助長 さび果の発生
	いんげんまめ	散布	幼苗期及び高温時の散布	褐点, 葉脈褐変
	きゅうり	散布	高温時の散布	葉緑部の黄化
	はくさい	散布	高温時の散布, クレフノン未加用, 連用	葉に褐点, 葉に褐変, 葉焼け
	キャベツ	散布	高温時の散布, クレフノン未加用	葉に褐点, 葉焼け
	だいこん	散布	高温時の散布, クレフノン未加用	葉の褐変, 褐点
	カリフラワー	散布	クレフノン未加用	葉の褐変, 白化
	にんにく	散布	クレフノン未加用	葉の白化, 葉枯れ
	くわい	散布	高温時の散布, クレフノン未加用	葉の黄化
	ばれいしょ	種いも浸漬	萌芽後の浸漬	萌芽不良
	ほうれんそう	散布	高温時の散布	葉の白化, 葉緑の枯死
		散布	過度の連用	葉緑の黄化
		散布	品種による	白化
コラトップ粒剤24	豆類※, 野菜類※		ドリフト	付着部の壊死斑
コラトップ1キロ粒剤12	豆類※, 野菜類※		ドリフト	付着部の壊死斑

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
サプロール乳剤	適用野菜	散布	高温時や幼苗及び軟弱 気味時の散布	新葉わん曲(ピーマン)、 葉にネクロシス(なす)
	メロン, いちご	散布	所定散布濃度の不履行	葉に油浸褐斑(メロン)、 新葉の奇形, 黄化, 生育 抑制(いちご)
	いちご(芳玉)	散布	品種特異性	新葉奇形, 黄化, 生育抑 制
	きく(新精興など)	散布	促成栽培などの作型へ の使用	新葉の奇形, 褐変
	ばら(クイーンエリ ザベスなど) なし※(幸水, 晩三 吉など)	散布	高温時, 乾燥時の所定 散布濃度の不履行 ドリフト	新葉にクロロシス 葉が褐変ないし黒変, 落 葉
サルファーゾル	いちご	散布	収穫間際の散布	果実の汚染
	適用作物	散布	高温	葉の褐変
	日本なし※, ぶどう ※ うり類※(すいか, かぼちゃを除く)	散布	ドリフト  ドリフト	黒褐色葉やけ  葉縁褐変
サンボルドー	きゅうり	散布	幼苗期の散布	葉縁黄化
	きゅうり, なす, ト マト, キャベツ, だ いこん, ばれいしょ, てんさい, かんぎつ, ぶどう, 茶	散布	過度の連用, 高温時の 散布	葉縁部の黄化, 葉の硬化
	かんぎつ, ぶどう	散布	クレフノンの未加用	葉縁の白化(黄化, 果実 陽光面への焼け)
サンリット水和剤	キャベツ	散布	結球開始期以降	黒色小斑点
	なし(幸水)	散布	養分転換期及びその前 後	葉に軽微な波打ち
ジーファイン水和剤	きゅうり	散布	幼苗期, 高温時・極端 な低温時散布, 過度の 連用	葉縁部の黄化, 葉の硬化
	レタス	散布	高温時や結球開始期以 降などのクレフノン未 加用	葉の黄化, 硬化
	すいか, メロン	散布	幼苗期, 高温時, 極端 な低温時散布, 過度の 連用	葉縁部の黄化, 葉の硬化
	あぶらな科作物	散布	収穫葉展開以降	展開葉にサビ状褐色斑 点
	パセリ	散布	生育が緩慢な時期の散 布	葉の汚れ
スイッチ顆粒水和剤	レタス※		ドリフト	葉縁部の黄化
	おうとう※		ドリフト	葉縁部の褐変
スクレタン水和剤	きゅうり, すいか	散布	定植後又は幼苗, 軟弱 苗への散布	黄化, 生育抑制(銅に 起因)
	みかん	散布	クレフノン未加用	スターメラノーズ
	レタス	散布	クレフノン未加用	葉に小褐点
	(続く)適用作物	散布	高温時の散布	葉縁部の黄化, 葉の硬化

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
(続き)	あぶらな科作物※ (はくさい, だいご ん, ストック)		ドリフト	葉の黄化と銅に起因す る小褐点
スコア顆粒水和剤	西洋なし	散布	果実肥大期(無袋)	果実の葉斑
ストマイ液剤 20	たばこ, はくさい, こんにゃく, もも	散布	種類, 環境により, 高 温, 多湿条件での散布	葉にクロロシス
ストライド顆粒水和剤	りんご(特にスター キング) かき	散布 散布	樹勢の弱い樹, 梅雨明 け頃の高温散布 夏期高温時に他剤との 混用, ME P 乳剤との 混用又は7日以内の近 接散布	葉裏褐変, 黄変落葉助長 の葉斑 葉の褐変, 果実の陽光面 の葉斑
ストロビーフロアブル	いちご※, 日本なし ※(特に青なし) いちご メロン はくさい きく 食用金魚草 観賞用金魚草※	散布 散布 散布 散布 散布 散布	ドリフト 高温多湿時での散布 交配～幼果期までの散 布 結球後期(あたまとじ) までの散布, 高温多湿 条件下での散布 高温多湿条件下での散 布, 混用不可剤との混 用 開花後の散布 ドリフト(開花後)	葉裏褐変(いちご), 葉 脈間黒褐色(なし) 葉の黒色斑点 果面の汚れ, ネット形成 不良 外葉基部の奇形・欠落お よびネクロシス 新葉・展開途中葉の葉縁 部褐変 花卉の一部に褐変 花卉の一部に褐変
ストロビードライフロア ブル	なし ぶどう(特にロザリ オビアンコ) ぶどう(巨峰, デラ ウェアを除く) ぶどう かき(西条) おうとう※	散布 散布 散布 散布	開花～落花30日(養分 転換期)での散布 品種特異性 新梢伸長期～開花期で の散布 落花20日後以降～袋 かけ前での散布 新梢伸長期での散布 ドリフト	新葉の波打ち, およびネ クロシス 新葉の褐点・奇形 新葉の褐点 果粉の溶脱 新葉の波打ち 新葉に褐点, 品種「南 陽」では落葉
スポルタック乳剤	稲 チューリップ 野菜※	種子浸漬 球根浸漬 および塗 沫	処理時の高温, 過剰処 理薬量による吸収量の 増加, 不十分な覆土, 水管理 切り花栽培球根での使 用 ドリフト	初期生育遅延(但しその 後回復), 根上りの助長 葉の退色・白化および斑 入り 生育抑制
スポルタックスターナ S E	稲	種子浸漬	処理時の高水温, 水分 含量の低い育苗土(粒 子が細かい)での不十 分な覆土, 灌水	初期生育遅延(但しその 後回復), 根上りの助長

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
スミレックス水和剤	トマト	散布	生育が停止するような低温時の散布、軟弱徒長、微量要素欠乏、高温多湿条件時の散布	成熟葉（中位以下の葉）の葉縁から葉肉部にかけて黄化、ひどい時白化
		散布	有機リン剤との混用	上記症状が混用により助長
	散布	高濃度散布	上記症状が助長	
	散布	所定濃度の不履行	葉縁部黄化、葉縁部主体に微小な葉斑	
	散布	適用作物	くり返し散布の間隔不十分	葉縁部縮葉
	あぶらな科作物※ (特に、はくさい、だいこん、ストック) ばら※、シクラメン※		ドリフト	葉縁部黄化、葉縁部主体に微小な葉斑
			ドリフト	花卉周辺部褐変（出蕾期以降注意）(ばら)、花梗の伸長停止、ひどい時花梗枯死（シクラメン）
スミレックスくん煙顆粒	適用作物	くん煙	定植直後又は幼苗・軟弱苗、高温時、くり返し処理の間隔不十分	葉縁部縮葉
	トマト	くん煙	生育が一時停止するような低温にさらされることがある栽培、軟弱徒長気味な栽培、微量要素欠乏又はその疑いのある場合、高温多湿条件	葉肉部の黄化、葉先枯、葉縁の黄化
セイビアーフロアブル 20	レタス※		ドリフト	結球前の散布で外葉の黄化、生育抑制
石灰硫黄合剤	適用作物	散布	高温で日照の強い時の散布	葉縁部の部分枯死
	落葉果樹	散布	発芽後濃度、樹勢、気象条件不考慮散布	葉縁部の部分枯死
	茶	散布	摘採前 50 日以内の散布	葉先新芽の小褐点
		散布	下葉収穫前 20 日以内	葉縁部の小褐点
ダイアメリット DF	メロン	散布	交配 3 日前から交配 2 週間後までの幼果の時期	果実に葉斑
		散布	若葉への散布、高温時	若葉に縮葉
		ばら※		ドリフト
ダイナモ顆粒水和剤	ぶどう	散布	果実肥大中期（あずき大）以降の散布（無袋栽培）、果実肥大中期（あずき大）以降袋かけ前の散布（有袋栽培）	果粉の溶脱



殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
ダイパワー水和剤	りんご	散布	芽出し2週間すぎから 落花後25日間頃まで の散布	さび果
	西洋なし(ル・レク チェ)	散布	品種による	さび果
	かき(西村早生) ばら※	散布	品種による ドリフト	葉に葉斑 縮葉
ダコニール粉剤	稲	育苗箱 (床土混 和)	所定量の不履行	初期生育の一時抑制、種 子根の褐変
ダコニール1000	きゅうり、トマト	土壌灌注	高温時(30℃以上)、定 植直後や幼苗、軟弱作 物	初期生育の一時抑制
	りんご	散布	ゴールドデンの後代品種 (つがる、世界一、ジョ ナゴールドなど)、幼果 期(落花直後～20日 頃)	さび果
	なし	散布	二十世紀以外の品種、 7月以降(二十世紀)	葉の黒変
	もも(有袋栽培)	散布	除袋直後	日焼け
	芝	散布	夏期高温時	葉の黄変、褐変
	花き類	散布	着色期以降、収穫間際	花卉の漂白、退色、収穫 物の汚れ
タチガレエースM粉剤	稲	育苗箱施 用	使用量の過多	初期生育の一時抑制
タチガレエースM液剤 タチガレファイト液剤	稲	育苗箱灌 注	使用量の過多	初期生育の一時抑制
タチガレン粉剤	稲	育苗箱土 壌混和	使用量の過多	初期生育の一時抑制
タチガレン粉衣剤	てんさい	種子粉衣	湿粉衣種子を直ちには 種できない場合の乾燥 不十分、使用量過多	発芽後生育抑制
タチガレン液剤	稲、さやえんどう、 きゅうり、すいか、 てんさい、樹木苗木、 カーネーション、ア イリス、たばこ	育苗箱施 用、土壌灌 注	使用量過多、高濃度施 用	初期生育一時抑制
ダブルカット粉剤3DL ダブルカットフロアブル	れんこん※		ドリフト	葉に褐色葉斑、ひどい場 合は地下茎の生育抑制
	野菜類(幼苗)※		ドリフト	葉の退色、クロロシス
	なし(二十世紀、幸 水、新水など)※		ドリフト	葉の黄化、黒変、多量付 着では落葉
ダブルカットフロアブル	杉(特に苗木)※		ドリフト	茎の成長点枯死
	だいず※		ドリフト	葉に褐色葉斑 ひどい 場合はせん孔症状
チルト乳剤25	野菜類※		ドリフト	生育抑制、縮葉

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
テーク水和剤	きゅうり、すいか、 メロン、かぼちゃ、 トマト、ねぎ、にん にく	散布	極端な高温多湿条件の 軟弱幼苗	葉の黄化
	適用作物	散布	ボルドー液等アルカリ 性の薬剤との7日以内 の近接散布	葉の黄化
テクリードCフロアブル	稲	種子処理	極端に播種時の覆土が 少ない時	初期生育遅延（発芽抑 制、根の伸長抑制など）
デランフロアブル	かんきつ	散布	マシン油乳剤との近接 散布	リング状の黒褐色の葉 斑（20～30日後の散布 なら無害）
	いよかん、はっさく 及び長期貯蔵をする 中晩柑	散布	長期貯蔵	果皮に斑点
	ハウス栽培なし	散布	樹勢が劣えている場合	花弁および花梗部黒変
ドーシャスフロアブル	ぶどう	散布	幼果期（あずき大）以 降の散布	薬液滞留部分のリング 状サビ症状
ドーマイシン水和剤	はくさい	散布	高温多湿時又は幼苗期 散布	クロロシス（黄化）
	レタス、キャベツ	散布	高温時の連続散布	葉に小褐点
ドイツボルドーA	茶	散布	摘採20日以内散布	新芽に小褐点
	雑柑（特にワシント ンネーブル）	散布	高濃度（1000倍）散布	スターメラノーズ
	かんきつ	散布	特に着生期のクレクノ ン未加用	スターメラノーズ、ひど い場合落果の助長
	きゅうり、メロン	散布	幼苗期、高温時（生育 中期以前）使用、過度 の連用	葉緑部の黄化、葉の硬化
		散布	収穫間際のクレフノン の加用	果実の汚れ
	レタス、非結球レタ ス	散布	クレフノンの未加用、 幼苗期、高温時散布	葉に小褐点
		散布	収穫間際の散布	収穫物の汚れ
	キウイフルーツ	散布	10 cm以上伸長した新 梢への散布	葉に小褐点、黄化
	はくさい	散布	幼苗期、高温時散布、 過度の連用	葉に褐色斑点
		散布	収穫間際のクレフノン の加用	収穫物の汚れ
	キャベツ	散布	結球開始期以降の散布	葉に小褐点
		散布	幼苗期、高温時の使用	葉緑部の黄化、葉に小褐 点
	あぶらな科葉菜類 （キャベツを除く）	散布	連続散布 高濃度散布（500倍）	葉の硬化 葉に小褐点
くり 核果類※	散布	クレフノン未加用 ドリフト	葉に褐点 穿孔落葉	

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等	
ドイツボルドーDF	だいず、えだまめ、あずき、いんげんまめ、さやいんげん 核果類※	散布	高温時の散布等  ドリフト	葉に褐点(実用上は問題なし)  葉緑部の黄化、葉に穿孔、落葉	
銅ストマイ水和剤	キウイフルーツ	散布	10 cm以上伸長した新梢への散布	葉に小褐点、黄化	
	こんにゃく	散布	日中の高温時散布	葉にクロロシス(黄化)(ストマイによる)	
	適用作物	散布	高濃度散布	作物にクロロシス(黄化)(ストマイによる)	
	かんきつ※		ドリフト	果実にスターメラノーズの発生(銅による)	
	核果類(もも、うめ、すもも類)※ 野菜(特にはくさい)※		ドリフト ドリフト	葉に葉斑、斑点部の枯死 穿孔(銅による) 葉に小褐点(銅による)	
ドキリンフロアブル	りんご	散布	落花直後から落花20日後までの散布	さび果	
	りんご(特にゴールデン種)	散布	樹勢の弱い場合の連用	生理落葉の助長	
	はくさい	散布	幼苗期、高温期散布	葉緑黄化	
トップジンM水和剤	りんご	散布	開花中の散布	不稔果の増加	
	ぶどう	散布	高濃度(1,000~1,500倍)散布	果実の汚れ	
		散布	幼果期以降の散布	果粉溶脱	
	いちご	根部浸漬 灌注	所定時間以上の浸漬 土壌条件による	活着不良 葉色の劣りや生育の抑制	
トップジンMゾル	ぶどう	散布	幼果期以降の散布	果粉溶脱、果実の汚染	
トリフミン水和剤	なし(幸水)	散布	樹勢弱い時の高濃度散布	葉に軽度の黄斑	
	なし	散布	MEP剤との混用	黄色斑又は波打症状	
	すいか、メロン、きゅうり、かぼちゃ、うり類(漬物用)	散布	幼苗期の散布	濃緑化症状、生育抑制	
	スイトピー	散布	開花期以降の高濃度散布	花卉に褐色葉斑	
	いちじく	灌注	根域に対する多量の灌注	生育抑制	
	トリフミン乳剤	きゅうり	散布	幼苗期の散布	濃緑化症状、生育抑制
	トリフミンジェット	きゅうり、ピーマン、なす、メロン、トマト、いちご	くん煙	定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗へのくん煙 高温や低温で作物が衰弱している時のくん煙	葉の黄斑(メロン)、他はくん煙剤一般として の注意事項(発生するとすれば葉やけ)
ナレート水和剤	きゅうり※		ドリフト(幼苗期、高温時)	葉緑の黄化、葉の硬化	
ネクスターフロアブル	ぶどう	散布	果実肥大中期(あずき大)以降の散布(無袋栽培)、果実肥大中期(あずき大)以降袋かけ前の散布(有袋栽培)	果粉の溶脱	

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
ネビジン粉剤 ネビリュウ	適用作物  にんじん※、ほうれんそう※、ピーマン※、きゅうり※	全面土壌混和／作条土壌混和	植穴処理  ドリフト	葉先枯れ  葉縁に若干のクロロシス、ネクロシス
ノンプラス粉剤 DL ノンプラスフロアブル	たばこ※ だいず(幼苗)※、あずき(幼苗)※ なし(二十世紀・幸水・新水等)※ いんげんまめ※ けいとう※		ドリフト ドリフト ドリフト ドリフト ドリフト	多量付着で褐変 多量付着で退色  葉の黄化、黒変、多量付着では落葉 多量付着で褐色、退色 葉の褐点、葉縁褐変
ノンプラスバリダ粉剤 DL ノンプラスバリダフロアブル	たばこ※ だいず(幼苗)※、あずき(幼苗)※ なし(二十世紀・幸水・新水)※ 野菜類(幼苗)※ きく(秀芳の力)※  いんげんまめ※ けいとう※		ドリフト ドリフト ドリフト ドリフト ドリフト ドリフト	多量付着で褐変 多量付着で退色  葉の黄化、黒変、多量付着では落葉 葉の退色、クロロシス 生育抑制、多量付着で生育不良、葉の黒変 多量付着で褐色、退色 葉の褐点、葉縁褐変
バクテサイド水和剤	ばれいしょ はくさい	散布 散布	散布時期(6月中旬以前) 結球期以降	黄化 葉に褐点、褐変
バンタック水和剤 75	芝(ペンクロスベントグラス) 西洋芝(バミューダグラス)※	散布	夏季高温乾燥時の高濃度(500倍)散布 ドリフト	茎葉に軽微の黄化 茎葉に軽微の黄化
バンタックゾル	ぶどう※		ドリフト	果実黒変
パスポート顆粒水和剤 パスポートフロアブル	りんご  西洋なし	散布 散布	開花直前～落花20日後頃の散布 養分転換期の散布、有機リン系殺虫剤との混用散布	さび果の発生 葉の褐色斑
パスワード顆粒水和剤	おうとう ぶどう(スチューベン、バッファロー、ニューヨークマスカット、ポーランド、ヒムロット)	散布 散布	着色期以降 新葉展開時	果実の汚れ 波打ち症状
[バリダマイシンを含む薬剤] カスミンバリダシン液剤	きく(秀芳の力等)※		ドリフト	生育抑制、多量付着で生育不良、葉の褐変
バリダシンエアー バリダシン粉剤 DL	きく(秀芳の力)※		ドリフト	生育抑制、多量付着で生育不良、黒変
バリダシン液剤 5	きく(秀芳の力)※  トマト※		ドリフト ドリフト	生育抑制、多量付着で生育不良、葉の黒変 茎頂、葉縁のネクロシス

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
ビーム粉剤DL ビームゾル ビームエイトゾル	なし(二十世紀, 幸 水, 新水など)※ 野菜類(幼苗)※		ドリフト	葉の黄化, 黒変, 多量付 着では落葉
ビームエイトモンカット フロアブル	なし(二十世紀, 幸 水, 新水など)※ 野菜類(幼苗)※		ドリフト	葉の黄化, 退色, 黒変, 落葉
ビームバリダゾル	なし(二十世紀, 幸 水, 新水など)※ 野菜類(幼苗)※ きく(秀芳の力)※		ドリフト ドリフト ドリフト	葉の黄化, 黒変, 多量付 着では落葉 葉の退色, クロロシス 生育抑制, 多量付着で生 育不良, 黒変
ビオネクト	りんご りんご(特にゴール デン種) ぶどう	散布 散布 散布	落花直後から落花20 日後までの散布 樹勢の弱い場合の連用	さび果 生理落葉の助長
ファーストオリゼ箱粒剤	稲	育苗箱施 用	本田の整地が不均平な 場合(移植後の田面露 出など), 本田が砂質土 壌の水田や漏水田, 未 熟有機物多用田, 移植 後の低温	生育抑制, 黄化
フェスティバルC水和剤	きゅうり, はくさい, メロン, キャベツ レタス ぶどう	散布 散布 散布	幼苗期の散布, 高温時 の散布, 過度の連用な ど 結球始期以降の散布 炭酸カルシウム未使用	無機銅に起因する葉の 黄化, 硬化 無機銅に起因する褐点, 葉焼け 葉の硬化, 黄化, 褐点
フェスティバルM水和剤	適用作物	散布	高温多湿条件下での使 用, 軟弱幼苗への使用, ボルドー液等アルカリ 性薬剤との7日以内の 近接散布	葉の黄化 黄化
フォリオゴールド	ぶどう	散布	幼果期(あずき大)以 降の散布	果粉の溶脱, 品種によっ ては果実に葉害を生じ るおそれがある
[フェリムゾンを含む薬 剤]	たばこ※ だいず※, あずき※ (幼植物) いんげんまめ※		ドリフト ドリフト	葉の褐点, 葉枯れ 葉緑の黄化, 波打ち
ブラシン粉剤DL ブラシン水和剤 ブラシンフロアブル ブラシンゾル ブラシンバリダフロアブ ル ブラシンバリダゾルなど	けいとう※		ドリフト	多量付着で褐色, 退色 葉の褐点, 葉縁褐変
ブラシン粉剤DL ブラシン水和剤	たばこ※ だいず※, あずき※		ドリフト ドリフト	多量付着で褐色 多量付着で退色

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
ブラシンバリダフロアブル	たばこ※ だいず※, あずき※ ブラシンバリダゾル		ドリフト ドリフト ドリフト	多量付着で褐色 多量付着で退色 生育抑制, 多量付着で生育不良, 葉の黒変
ブリザード水和剤	はくさい	散布	黄芯系などの葉肉の柔らかい品種 (特に大福系品種)	葉身に褐斑
フリントフロアブル 25	日本なし 西洋なし 茶 おうとう いちご※	散布 散布 散布 散布	6月上旬までの散布 袋かけ直前散布 (有袋栽培) 他剤との混用 新梢伸長期の散布 ドリフト	新葉に波打ち症状, 奇形, 着色異常 果実のさび症状を助長 葉緑・先端の黒化, 一部新葉生育不良 新葉の奇形 葉に濃緑色斑点, 葉縁褐変
フルーツガード WDG	ぶどう かき	散布 散布	幼果期 (小豆大) 以降の散布 雨除け栽培のビニール被覆除去後の散布 高樹齢で樹勢が弱い場合	果粉溶脱 葉焼け 葉脈の黒変と葉に赤黄化を伴う落葉
フルーツセイバー	ぶどう りんご	散布 散布	幼果期 (小豆大) 以降の散布 開花期までの散布	果粉溶脱 果そう葉に褐変, 黄変を伴う落葉
フルピカフロアブル	りんご (つがる, ジョナゴールド) おうとう※	散布	開花期～落花 20 日後 ドリフト	果叢葉に褐点 葉の褐変, 落葉
プレビクールN液剤	適用作物	灌注処理	苗への薬液付着	葉やけ
フロンサイド粉剤	キャベツ, はくさい, かぶ 他の根こぶ病対象作物 てんさい	作条土壌混和, 全面土壌混和 育苗培土に混和処理	薬量過多	初期生育抑制
	レタス	全面土壌混和	ドリフト (莖葉部への)	莖葉のネクロシス
フロンサイド水和剤	レモン, ネーブル, はっさく, 清見 なし (幸水, 新水, 豊水) ぶどう なし, ぶどう, うめ (続く) もも	散布 散布 散布 散布 散布	品種による 品種, 発芽期～落花 30 日後までの散布 品種 (ネオマスカットには使用しない) 時期 (葉: 展葉期での散布, 果実: 幼果期での散布) 他剤との混用 他剤との混用	葉裏に褐色葉斑 (新葉) 葉裏に爪型の褐色葉斑 葉裏 (葉脈沿い) に褐色斑点 薬液の滞留部分に黒褐斑 (幼果) 褐色葉斑など せん孔など

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
(続き)	きゅうり※, レタス※		ドリフト	新葉のネクロシス, 奇形
フロンサイドSC	いちご	灌注処理	根の活着前	新葉の黄化
	なし (幸水など赤なし)	散布	品種, 幼木, 樹勢が劣る場合, 発芽～落花30日後までの散布	褐色斑点又はクロロシス (特に新葉)
	ぶどう	散布	品種 (ネオマスカットには使用しない)	葉裏 (葉脈沿い) に褐色斑点
	レモン	散布	品種による	薬液付着部分のクロロシス
	なし, ぶどう, うめ	散布	他剤との混用	褐色葉斑など
	もも	散布	他剤との混用	せん孔など
	きゅうり※		ドリフト	新葉のネクロシス, 奇形
	はくさい, キャベツ, だいこん	全面散布	過剰な散布	初期生育抑制
	はくさい, レタス, 非結球レタス	全面土壌混和	定植後の多雨, 過度の灌水	初期生育遅延
ベフキノン水和剤	りんご	散布	落花後40日までの散布	さび果
	なし	散布	展葉期の散布 (5月下旬まで)	新葉の葉縁が波状化
	だいず※, あずき※, えんどう※		ドリフト	新葉の縮葉, 褐色斑点
ベフドー水和剤	キャベツ	散布	結球開始期以降の散布	葉縁の黄化, 硬化
	きゅうり	散布	幼苗期, 高温時散布, 過度の連用	葉縁の黄化, 硬化
	茶	散布	精製マシン油との混用, 連用	無機銅剤の薬害助長
ベフトップジンフロアブル	かんきつ (施設栽培)	散布	果実の着色終了前に使用する場合, 降雨時等の極端な多湿条件下での散布	果実の着色むら
	日本なし※, もも※, うめ※等の果樹		ドリフト	新葉の一部葉縁が波状化
	稲※, きゅうり※, あぶらな科作物※, 豆類※		ドリフト	葉への葉斑
ベフラン液剤 25	りんご	散布	落花後40日までの散布	さび果
		根部浸漬	苗木発芽後の処理	展葉阻害
	アスパラガス	散布	若茎への薬液の付着, 夏期高温時の散布	茎の曲がり, 針葉の白化
	ぶどう	散布	ハウス栽培 (特に加温ハウス栽培)	果実に葉斑
(続く)	日本なし, もも	散布	生育期の散布	新葉の一部葉縁が波状化

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
(続き)	かんぎつ	散布	施設栽培で果実の着色終了前・極端な多湿条件下の散布	着色ムラ
	稲※, きゅうり※, あぶらな科作物※, 豆類※ うめ※		ドリフト	葉への葉斑
			ドリフト	新葉の一部葉緑が波状化
ベルコート水和剤 ベルコートフロアブル	りんご	散布	芽出し2週間過ぎから落花後25日頃までの散布	さび果
	西洋なし(ル・レクチエ)	散布	品種による	さび果
	もも(缶桃14号など缶詰用品種)	散布	品種による	葉に葉斑
	おうとう	散布	着色始期から中期の散布	着色障害
	メロン	散布	交配3日前から交配2週間後までの幼果の時期	果実に葉斑
			若葉への散布, 高温時の散布	若葉に縮葉
	キャベツ	散布	一部の機能性展着剤の混用	葉の変色(紫色)
	ばら※		ドリフト	縮葉
ベルコート水和剤	かき(西村早生)	散布	品種による	葉に葉斑
ベルガード水和剤	西洋なし(ル・レクチエ)	散布	品種による	さび果
	りんご※		ドリフト(芽出し2週間過ぎから落花後25日頃まで)	さび果
	メロン※		ドリフト	果実に葉斑
	ばら※		ドリフト	縮葉
ベンコゼブ水和剤	きゅうり	散布	極端な高温多湿条件の軟弱幼苗	葉の黄化
	適用作物	散布	ボルドー液などアルカリ性薬剤との7日以内の近接散布	葉の黄化
ベンコゼブフロアブル	適用作物	散布	ボルドー液等アルカリ性の薬剤との7日以内の近接散布	葉の黄化
	きゅうり, トマト	散布	極端な高温多湿条件の軟弱幼苗	葉の黄化
ベンレート水和剤	きゅうり, トマト	灌注	所定濃度以上の高濃度処理	下葉の黄変や初期生育抑制
	たまねぎ	苗浸漬	高濃度処理	初期生育抑制
	いちご	苗浸漬	高濃度処理	活着不良
	なす	灌注	定植前及び定植時処理	葉の黄化 初期生育抑制



殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
ホクガード乳剤	だいこん※		ドリフト	葉の濃緑化、縮葉
ホクガードC顆粒水和剤	あずき※、いんげん まめ※		ドリフト	葉の縮葉、濃緑化、褐点
ホライズンドライフロアブル	ぶどう	散布	果実肥大中期（あずき大）以降の散布（無袋栽培）、果実肥大中期（あずき大）以降袋かけ前の散布（有袋栽培）	果粉の溶脱
	はくさい	散布	黄芯系などの葉肉の柔らかい品種、大福系の品種	葉の白斑、中肋ネクロシ
ポリオキシナAL水溶剤「科研」	きく	散布	着蕾期以降の高温時の散布	花蕾に褐色斑点
ポリオキシナAL水和剤	きゅうり、メロン、 トマト、いちご	散布	収穫間際の散布	果実の汚れ
	ぶどう	散布	着色期の散布	果実の汚れ
ポリオキシナAL乳剤	トマト、きゅうり、 いちご、ピーマン、 なす	散布	収穫間際の散布	果実の汚れ
ポリベリン水和剤	きゅうり	散布	高温時の高濃度散布	葉縁褐変、白化
	なし、うめ	散布	5月中の高濃度散布、 所定以上の高濃度散布	葉の波打ち、軽い葉斑 (新展開葉)
	花き類	散布	高濃度散布、品種・栽培条件による	花卉の退色、褐変
	なし（多摩）	散布	展葉期の散布	新葉の葉縁部が波状化
マイシン20水和剤	はくさい、レタス、 キャベツ	散布	高温時、幼苗期の散布	葉に黄白色斑点
	もも、うめ、なし、りんご、 キウイフルーツ	散布	高濃度散布又は連続散布	葉に黄白色斑点
	ばれいしょ	植付前 浸漬	萌芽後、種いも切断後の使用、植付後の地温が低い、所定濃度より高濃度で浸漬、所定時間より長時間の浸漬、浸漬後風乾せず放置、浸漬後濡れたままで種いも切断	萌芽、生育遅延
	キャベツ、レタス	散布	高温条件下での連続散布	葉に黄白色斑点
マテリーナ水和剤	はくさい	散布	幼苗期及び高温時散布	クロロシス
	だいこん	散布	高温時散布	クロロシス
マネージDF	なし（長十郎、幸水）	散布	所定以上の高濃度散布	葉縁部に褐点
メジャーフロアブル	適用作物	散布	浸透性を高める効果のある展着剤の加用	葉縁のやけ
	キャベツ、はくさい、 非結球レタス	散布	幼苗期の散布	葉縁のやけ
	ねぎ、たまねぎ	散布	浸透性を高める効果のある展着剤の加用	株開帳、葉のよじれ
	葉ねぎ	散布	高温時散布	株の開帳、葉身部のわん曲

(続く)

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状, 発生部位等
(続き)	たまねぎ	散布	高温時散布	葉先の退緑
	はくさい	散布	結球前の高温時散布	しゃもじ葉, 葉縁の褐変
	きく	散布	着蕾期以降の散布	花卉の褐変
モレスタン水和剤	いちご	散布	高温時散布 (果実白化期以降)	果実陽光部が異常着色
	きゅうり	散布	高温時散布 (施設)	葉縁の白化枯死
	すいか	散布	高温時散布 (高濃度)	葉に褐点
	トマト	散布	高温時散布 (高濃度)	葉縁の白化枯死及び果実に葉斑
	はすいも (葉柄)	散布	葉面の葉液溜まり	葉面の褐変
	みかん	散布	高温時散布 (高濃度)	新梢の若葉が萎縮, 果実の陽光面に葉斑
	ポインセチア (品種による)	散布	苞葉着色後の散布	苞葉に黒斑
ユニックス顆粒水和剤 47	おうとう※		ドリフト	葉縁部に褐変
ヨネボン	きゅうり	散布	高温時散布, 過度の連続散布	葉縁の黄化, 硬化
ライメイフロアブル	メロン	散布	高温時の散布, 展着剤の加用	葉の黄化退色
	ぶどう	散布	果実肥大中期 (あずき大) 以降の散布 (無袋栽培), 果実肥大中期 (あずき大) 以降袋かけ前の散布 (有袋栽培)	果粉の溶脱
ラテラ粉剤 DL	なし (二十世紀, 幸水, 新水など) ※ もも※, うめ※ 野菜類 (幼苗) ※		ドリフト	葉の黄化, 黒変, 多量付着では落葉
			ドリフト	新葉の葉縁が波状化
			ドリフト	葉の退色, クロロシス
ラビライト水和剤	なし	散布	4~5月の散布	葉の波打ち, 小型化
	りんご	散布	葉面散布用肥料との混用	葉に褐色斑点, 落葉
	ばら	散布	使用に注意 (特に施設内)	葉の汚染
ランマンフロアブル	キャベツ	灌注	品種による	初期生育抑制
リドミルゴールド MZ	きゅうり	散布	適用範囲を超える高濃度での散布	クロロシス
	ぶどう	散布	幼果期 (あずき大) 以降の散布	果粉の溶脱や果実の汚染を生じることがある
リベロ水和剤	なす科作物※, まめ科作物※ うり科作物※ あぶらな科作物※		ドリフト	葉に軽微なネクロシス
			ドリフト	葉, 草丈の生育抑制
			ドリフト	生育抑制, 縮葉
ロブドー水和剤	りんご	散布	幼果期 (落花直後~20日頃) の散布	さび果発生を若干助長
	りんご (特にゴールデン種及びゴールデンからの育成品種)	散布	樹勢の弱い場合の通年連用	場合によって, 生理落果
ロプラー水水和剤	りんご (旭種)	散布	品種による	葉縁部半円形褐変 (落葉しない)
(続く)	ぶどう	散布	果実肥大期以降の散布	果実汚染

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
(続き)	すいか	散布	草勢の弱っている時の散布	成熟期の果実の着いた枝の葉のみで、葉が軽く黄変し、淡褐色の小斑点を生じ、葉の一部が枯死。この時期は防除不適期
	かんぎつ	散布	P A P、M E P、マラソン剤との混用	生理落葉の助長
ロプラール 500 アクア	おうとう	散布	着色期以降の散布	果実汚染
	りんご (旭種)	散布	品種による	葉縁部半円形褐変 (落葉しない)
ロプラールくん煙剤	適用作物	くん煙	定植直後や幼苗、軟弱苗への施用、作物が天井に触れるような場合の施用、高温時 (30℃以上) の施用、超早期加温栽培、軟弱生育	葉焼け
ワークアップフロアブル	なす科作物※、まめ科作物※		ドリフト	葉に軽微なネクロシス
	うり科作物※		ドリフト	葉、草丈の生育抑制
	あぶらな科作物※		ドリフト	生育抑制、縮葉
D r、オリゼ箱粒剤	稲	育苗箱施用	軟弱徒長苗、ムレ苗、移植 適期を過ぎた苗への使用、本田の整地が不均平な場合 (移植後の田面露出など) 移植直後～活着までの極端な浅水、田面の露出、深植え、本田が砂質土壌、漏水田、未熟有機物多用田の場合	生育抑制、黄化
K B W	きゅうり	散布	幼苗期及び特に高温や極端な低温時散布、連続散布	葉縁黄化、硬化
	適用作物	散布	連続散布	葉の硬化、葉に褐色斑点 (まめ類)
Z ボルドー	小麦	散布	小麦への生育期散布で葉害を起こし、生育に影響を及ぼすため、採種用途以外では使用しない	葉焼けを起こし、生育に影響を及ぼす
	かんぎつ	散布	炭酸カルシウム水和剤未加用 (特に果実の着生時期及び雑柑)	スターメラノーズ
(続く)	りんご	散布	炭酸カルシウム水和剤未加用	葉焼け等

殺菌剤名	作物名 (品種名を含む)	使用方法	発生要因	発生の症状、 発生部位等
(続き)	ぶどう	散布	生育期の過度の連用 無袋栽培の後期（果実 肥大期以降）の散布 巨峰系（巨峰、ピオー ネ等）の袋かけ前の使 用 銅に弱い品種や葉害の 出やすい時期の炭酸カ ルシウム水和剤未加用	葉焼け等 果房の汚れ 葉、果実の焼け等 新梢、葉の焼け等
	うり科作物（きゅう り、メロン、すいか、 かぼちゃなど）	散布	幼苗期、高温時の散布 過度の連用	葉焼け等 葉の周辺の黄 化や硬化
	だいこん	散布	幼苗期の散布、過度の 連用、炭酸カルシウム 水和剤未加用	葉焼け等
	レタス、いんげんま め	散布	幼苗期の散布、過度の 連用	葉焼け等
	結球作物（キャベツ、 はくさい、レタスな ど）	散布	結球期以降の散布	葉焼け等
	非結球レタス	散布	収穫間際の散布	葉焼け等
	ブロッコリー、カリ フラワー	散布	花蕾形成期以降の散布	花蕾の焼け等
	こんにゃく	散布	日中高温時の散布、過 度の連用	葉焼け等
	いちじく	散布	日照不足や多雨などの 気象条件、過度の連用 炭酸カルシウム水和剤 未加用	葉焼け等 果実の焼け等
	ほうれんそう	散布	収穫間際の散布 収穫間際の散布、雨よ り栽培	収穫物の汚れ 収穫物の汚れ
	にがうり、パセリ、 にら、なす	散布	収穫間際の散布	収穫物の汚れ
	キウイフルーツ	散布	適用時期外の散布、発 芽期以降の炭酸カルシ ウム水和剤未加用	葉焼け等
	つつじ類	散布	ヒラド系つつじへの花 蕾期の散布	花卉の白化
	りんどう	散布	収穫間際の散布	葉の汚れ
	やまのいも	散布	高温時の散布	葉焼け等
	ごぼう、葉ごぼう	散布	茎葉部分への散布	茎葉部分のクロロシス
	おうとう	散布	着色期～収穫までの散 布	果実の汚れ
	アスパラガス	無人ヘリ コプター 散布	3回以上の連用	葉焼け等
	かぶ	散布	炭酸カルシウム水和剤 未加用	葉焼け等